

目的ベースのまちづくり活動

⑦赤ちゃんのまわりで暖かいひとときを ～ブックスタート～

ブックスタートは、すべての赤ちゃんのまわりで楽しく暖かいひとときがもたれることを願い、一人ひとりの赤ちゃんに絵本を開く楽しい体験と一緒に絵本を手渡す運動です。平成14年から4ヶ月児を対象に「ブックスタート」を始めています。

きっかけは？

「絵本を開くことで、だれもが楽しく、赤ちゃんとゆっくり心ふれあうひとときをもてるよう。」ブックスタートは、抱っこのあるたかさのなかで、赤ちゃんに語りかける「愛情ことば」によって、赤ちゃんとその成長に関わる人が、お互いに心を通い合わせ、幸せを感じられるきっかけとなるようスタートしました。

どんなことをしていますか？

絵本を通じて、親子のふれあいの大切さを知っていただけます。4ヶ月・1歳半・3歳児健診時に、絵本の読み聞かせと本のプレゼントを行っています。一組一組の赤ちゃんと保護者に、絵本を開く時間の楽しさを体験してもらいながら、丁寧に絵本の入ったパックを手渡すためには、会場づくりやパックの準備、手渡しに至るまで、多くの人の協力が必要です。民生委員・読み聞かせボランティア・保育ボランティアなどが連携し、絵本にふれる喜びと、“地域みんなで子育てを応援していますよ”という、あたたかいメッセージを伝えています。

よかったことは？

定期健診と併せて実施することで、大好きな人と絵本を開く“きっかけ”をすべての赤ちゃんと保護者に届けることができています。

また、健診時だけでは見られなかった、保護者の赤ちゃんを見守る優しい表情を見ることができたり、リラックスしてお話をできるので、ブックスタート後も気軽に悩みを相談できる関係ができています。



ボランティアによる読み聞かせ

これから・・・

ブックスタートでは、読み聞かせと本のプレゼントだけではなく、地域の民生委員・児童委員をお知らせしたり、赤ちゃんと保護者が参加できる様々な活動の情報をお渡ししています。このことで、地域に子育てを応援する人がたくさんいることを知っていただいている。

今後も、赤ちゃんに絵本を開く楽しい体験を提供するとともに、赤ちゃんと保護者が地域とつながりをもてるきっかけづくりをしていきたいと思っています。



子育てに関するお知らせ